

研修 全体計画

<p>地域の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿屋市の西方鹿屋原台地東部に位置し、東は鹿屋市街地、西は西原台小学校区、北は高隈山麓祓川地域、南は海上自衛隊航空基地がある。 ・転出入による異動が多いため、地域の連帯的教育力としての結束力が強いとは言い難い。 	<p>学校教育目標</p> <p>豊かな心を持ち、進んで学び、心身ともにたくましく生きる西原の子どもを育てる。</p>	<p>教育目標の基盤</p> <p>日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領 教育関係諸法規 県・市の基本方針</p>						
<p>子どもの実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るく素直である。 ・基本的生活習慣が定着していない。責任をもって取り組まない。指示を待って行動する子どもが見受けられる。 	<p>めざす子ども像</p> <table border="1"> <tr> <td>【やさしく】</td> <td>【かしこく】</td> <td>【たくましく】</td> </tr> <tr> <td>・気持ちよいあいさつをする子 ・自分と友達のよさが分かる子</td> <td>・よく考え、進んで学ぶ子</td> <td>・楽しく運動し、目標をもって体力・気力の向上にがんばる子</td> </tr> </table>	【やさしく】	【かしこく】	【たくましく】	・気持ちよいあいさつをする子 ・自分と友達のよさが分かる子	・よく考え、進んで学ぶ子	・楽しく運動し、目標をもって体力・気力の向上にがんばる子	<p>保護者の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やさしく思いやりのある子どもになってほしい。 ・自分で考え判断し、実践できる子どもになってほしい。 ・最後までねばり強くがんばる子どもになってほしい。
【やさしく】	【かしこく】	【たくましく】						
・気持ちよいあいさつをする子 ・自分と友達のよさが分かる子	・よく考え、進んで学ぶ子	・楽しく運動し、目標をもって体力・気力の向上にがんばる子						

【 研修 重点 目標 】

学校の課題解決や教員の資質の向上を図るために、計画的・組織的に研究と修養に努める。

【 努力 点 】

- ① 理論と実践に基づいた計画的な研究の推進
- ② 学力定着のための指導法研究の推進
- ③ 課題解決のための研究や校外研修の推進
- ④ 幼・保・小・中・高・養連携研修の計画的実施

【ア テーマ研修】

令和2年度～4年度 研究主題

【心の教育の充実】

自己を見つめ、他者のよさに気づき、互いに認め励まし高め合う子どもの育成
～自己肯定感を高める取組を通して～

【イ 相互参観による授業研究〔別途計画〕】

【目標】子どもの基礎学力向上をめざし、一単位時間の授業を充実させる。～完結する授業～

- ① 全員が1回以上の相互参観授業を実施し、指導力向上に努める。
- ② 授業実施後は学年で授業研究を行い、指導法を研究する。

【ウ 一般研修(指導法改善・実技・教科・領域の研修)】

【目標】課題を明確にし、目的をもった研修に努める。

- ① 各教科・領域部で企画し、実技等を中心にした研修を進める。
- ② 要望を生かした指導力向上のための研修を行う。

【エ 幼・保・小・中・高・養連携研修】

【目標】計画的に幼・保・小・中・高・養連携研修会を進める。

- ① 幼・保・小・中・高・養の情報交換を密にし、共通実践に努める。

【進め方】

- (1) 原則として、毎月第1・3・4月曜日を校内研修日とする。研究推進委員会は、随時行う。
- (2) 授業研究には可能な限り外部講師を招聘し、質の高い研修をめざす。
- (3) 研究公開や各種研究会など校外研修へ参加した後は、可能な限り研修内容を報告し合い、職員主体で員質向上に努める。
- (4) 教職経験者研修等については、別途に計画する。

